



レインボーだより

2023年2月1日 社会福祉法人 健翔会 レインボー保育園
〒841-0014 鳥栖市桜町 1434-1 Tel 0942-84-0120
ホームページ <http://www.kensyoukai.or.jp> 発行責任者 古村 昭文

○園長より○

2月の節分には「季節を分ける」という意味があり、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」ということがこめられています。悪いものを追い出す日で、冬と春を分ける【立春】の前日を節分と呼ぶようになったそうです。立春を過ぎると、春も近づいてきます。安定しない気候ですが、ぼかぼか陽気が早く来てほしいものです。

遅くなりましたが1月の生活発表会のご参加ありがとうございました。園児は、緊張の中でも、のびのび楽しく演技していたようです。10月の運動会でもお子様の成長を感じられたと思いますが、生活発表会ではさらに成長を感じられたのではないのでしょうか。本当に子どもたちはよく頑張ってくれました。今後も子どもたちの成長の手助けをしていきたいと思ひます。

園長 古村 昭文

○2月行事予定○



- 3日(金) 節分
- 22日(水) 食育(にじ2)
- 24日(金) 避難訓練



〈布団交換日〉 (布団リース利用者) 1日・15日



○保健○

低い気温や乾燥した空気がまだ続きますが、2月4日は立春であり、暦の上では春を迎えようとしています。寒さの中でも元気いっぱいの子も達ですがまだまだ新型コロナウイルスをはじめとした感染症に注意が必要です。手洗いや咳エチケットなどの感染対策はもちろんですが、栄養や休養・運動等で丈夫な体作りと環境作りを気を配り寒い冬を元気に乗り切りましょう。お子様の肌はかさかさしていませんか。子どもの肌は大人に比べて皮脂が少なく自分で痒みを我慢できず、掻きむしってしまいます。保湿や適切な衣類の選択をしましょう。また爪は短く切っておきましょう。

看護師 大塚みどり

○あかぐみ○

暦の上では立春を迎えています、もう少し寒い日が続くそうですね。気持ちだけでも春のつもりで、子どもたちを温かく迎えたいと思います。2月は節分☆あか組さんは、球体の『鬼マラカス』を作りました。カラカラ鳴らしたり、クルクルと回して転がしたりして、季節の遊びを楽しんでいます(*^*)v

時の流れは速いものですね…子どもたちとの時間を大切にしながら1日1日しっかりと過ごしていきたいと思ひます♪

✽保育士 宮地千加✽



○にじ1くみ○

寒さが厳しい日が続く、コロナやインフルエンザの感染にもまだまだ気が抜けません。自分で鼻水が出ているのを知らせてくれたり、上手に鼻がかめるようになったり…子どもたちの成長を感じる今日この頃。以前は取り合うことが多かった机上遊具もお友だちがしている間は「じゅんばん」と待ってくれ、自分たちでパズルを交換する姿も見られます。同じグループの子同士や月齢に近い子同士と一緒に遊ぶことも多くなり、仲間関係も育ってきているようです。1月入園の新しいお友だちともすぐに仲良くなって、子どもたちのこれからが楽しみです♪

☆ 保育士 林 敬子 ☆



○にじ2くみ○



今年度も残すところ二か月を切りました。子ども達との一日一日をますます大切に過ごしていきたいと感じる今日この頃です(*^^*)

最近では、友達と仲良く遊びを楽しむ姿がよく見られるようになりました。お外ではおにごっこやかくれんぼを声を上げながら元気に走り回って楽しんだり♪ お部屋では、お弁当を作ってピクニックや、粗大遊具を繋げたバスに乗ってみんなでドライブを楽しんでいます♪ 子ども同士の会話も増え、気持ちをぶつけ合う事もありますが、優しい言葉をかけている姿を見るとグンっとお兄さんお姉さんになったように感じ、心温まります♡

この一年で沢山の成長が見られ、まだまだ成長し続ける子ども達。そんな子ども達と最後まで笑顔いっぱい、元気いっぱい過ごしていきたいと思ひます！

保育士 進藤 未来



駐車場は譲り合っご利用下さい。送迎の際には、必ずお子様の手をつなぎ、車には十分ご注意下さい。

